

ラベルの付与 API

【概要】

メールへのラベルの設定を行います。

ラベルをつけたり削除したりします。

【接続先 URL】

POST https://【ドメイン】/api/v1/mailLabel/update

【実行に必要な権限】

API 連携

メールの状態変更

【パラメータ (JSON 部)】

パラメータ名	項目名	属性	必須	設定内容
mboxNo	メールボックス番号	整数	☐	メール情報を取得するメールボックス番号を指定します。
mailId	メール ID	配列	☐	ラベルを付与または削除したいメールの ID の配列を指定します。 配列で複数のメールを指定できます。 一度に指定できるのは 500 件までです。
[メール ID]	メール ID	文字列	☐	ラベルを付与または削除したいメールの ID を指定します。 「親番号-子番号」の形式です。ハイフンなしで親番号だけを指定した場合はエラーとなります。 ゴミ箱と迷惑メールは対象外です。 保管メールは対象外です。
labelId	ラベル ID	配列		指定したメールに付与したいラベルの ID の配列を指定します。 何も指定しない場合は、メールからすべてのラベルが削除されます。 この配列で指定できるラベルの ID は上限 5 つです。
[ラベル ID]	ラベル ID	整数		指定したメールに付与したいラベルの ID を指定します。 「関連メールにも同じラベルをつける」が ON の場合は、設定後に受信した関連メールにも設定したラベルが付与されます。 例) 100-3 に「関連メールにも同じラベルをつける」が ON のラベルを付与する 100-4 を受信すると上記のラベルが設定されます

【Mail Dealer】API 連携仕様書

【取得内容】

パラメータ名	項目名	属性	設定内容
mailId	メール ID	配列	ラベルの操作に成功した場合、その成功したメールの ID の配列を応答します。
[メール ID]	メール ID	文字列	成功したメールの ID です。

共通の基本レスポンスは省略しています。

【個別エラーコード】

レスポンスのボディ部に書かれたエラーコードから、エラーの理由を判別することが可能です。

パラメータ	状態	レスポンスコード	エラーコード	エラーメッセージ	備考
--	メールの状態変更権限があるか	403	4	アクセスが拒否されました。	--
mboxNo	アクセスできるメールボックスか	403	7	アクセスが拒否されました。	--
mailId	存在するメールか	400	200	パラメータが不正です。	--
	「親番号-子番号」の形式であるか	400	100	パラメータが不正です。	name: "mailId", value: ["432"], code:105 , msg: "メール ID は「親番号-子番号」で指定してください。"
	500 件以内であるか	400	100	パラメータが不正です。	name: "mailId", value: ["432"...], code:4, msg: "上限値 (500) を超えています。"

【Mail Dealer】API 連携仕様書

labelId	ラベルの数が上限値を超えていないか	400	100	パラメータが不正です。	name: "labelId", value: [1, 3, 5, 7, 8, 9], code:106 , msg: "設定できる 数を超えています。 "
	ラベルに重複がないか	400	100	パラメータが不正です。	name: "labelId", value: [3], code:107 , msg: "パラメータ の値が重複してい ます。"
	存在する labelId であるか	400	200	対象データが存在しません。	--
	有効ラベルであるか	400	100	パラメータが不正です。	name: "labelId", value: [3, 5], code:108 , msg: "有効なラベ ルを設定してくだ さい。"

レスポンス例（共通の基本レスポンスは省略しています）

"mailId" : ["100-1", "200", "401-3"]